



3 年学年通信

DC58

涙の最終号

希望馳せ 夢へ向かって よういドン!

学校で過ごす時間は 1 日約 8 時間、睡眠を 8 時間とすると、家にいる時間は 8 時間。君たちは平日、起きている時間の約半分を学校で過ごしてきました。委員会活動や部活動があれば放課後や休日も含めて、家より学校で仲間と過ごす時間の方が長かった人もいるかもしれません。先生たちにとっても君たちとの時間は、まさに生活の一部でした。3 年間で共にした君たちとの別れが迫っていることに、大きな寂しさとともに胸に込み上げてくるものがあります。

「自分に厳しく、応援される此中生であれ」という学年目標のもと、君たちを成長させたいという一心で多くの試練を与えてきました。数えきれないほどの苦労や失敗を乗り越えて成長を遂げた君たちとの時間はどれも忘れられないものであり、大切な思い出です。3 年間ついてきてくれた君たちに、改めて心から感謝したいと思います。

しかし、いくら思い出が愛しくても、立ち止まっているわけにはいきません。積み重ねてきた仲間との「絆」。それを糧に、また 4 月からはそれぞれの「夢」に向かって新たなスタートを切るのです。

さて、人生 80 年とは言いますが、「自分のやりたいこと＝夢」だけを追える時間は限られているかもしれません。いずれ、守らなければならない人ができ、体力が衰える時も来ます。これから先、「できること」は増えていきますが、「できなくなること」も同時に増えていきます。だから、高校やその先の人生でも「今しかできないこと」は何かよく考えて、興味を持ったことには必ず挑戦してください。挑戦する中で、夢が見つかったり変わったりすることがあります。人生 1 度きりですから、後からやってみればよかったと後悔することがないように、勇気を振り絞って挑戦してください。

ただし、高校でしかできない、絶対に疎かにしてはいけないことは「勉強」です。勉強が進路の選択肢を増やすことはこの 1 年で分かったと思いますが、高校ではどれだけ勉強を頑張ったかが夢(将来の仕事)に直結してきます。勉強は、しんどいこと・面倒なことを継続してできる人かどうかを測るものさしでもあります。志望校合格のために頑張った自分の努力と協力してくれた多くの人に感謝の気持ちを忘れず、自分が選んだ高校で、その先の進路を必ず勝ち取ってください。時に、試練が訪れたり、高校を辞めたくなくなったりする時が来るかもしれません。しかし、そんな時こそ 3 年間で培った「自分に厳しい心＝根性」で強く乗り越えていってください。

社会人としての根っこを育てた義務教育最後の 3 年間。深く、太い根でしっかりと「自立」し、それぞれの未来を「創造」し、「希望」の花を咲かせてください。そして、君たちを見守り続けてくれるお家の方に感謝の気持ちを忘れず、周りから応援され続ける人であってください。58 期生の健康と活躍を心から願っています。

離れ離れになっても、心ひとつに。Road to DREAM、58 期生、よういドン!

【保護者の皆様へ】

卒業式を明日に控え、3 年前に入学をしたあの日がつい先日のように感じられます。心も身体も大きく成長する中学校 3 年間。思春期を迎え不安定な気持ちもあったと思いますが、お子様の背中を押し続けていただいたことに、改めて心より感謝申し上げます。

子どもたちが「社会に出て強く生き抜く力」をつけてほしいという願いを込めて、厳しさの中にも愛情を持って指導をしてきたつもりではございますが、時にお子様の心が折れそうになった場面もあったかもしれません。しかし、ご家族の心の支えがあったからこそ、この 3 年間の中学校生活を前向きに過ごせたと思っております。

新たな門出に心からのお祝いを申しあげるとともに、お子様のこれからの将来をいつまでも応援させていただきたいと存じております。また、お子様の今後のご活躍や良いご報告をお聞かせいただければ幸いです。そして、此花中学校が地域に誇れる学校となれますよう、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。3 年間、本当にありがとうございました。

ありがとう FUNKY MONKEY BABYS

君にどうしても 聞いておきたいことがあるんだ ずっと強がってた 本当の僕はもっと臆病で 思ってたよりも弱くて でも何かをしてあげたくて 必死に叫んでいた歌声は どれだけ届いていましたか?

何も見えない暗闇の中で 君の涙に気付いていたかな 頼りなく手探りをしていたけど いつだって 君だけは 僕の光だった

君と寄り添って いくつも乗り越えた 悲しみの夜を 僕は忘れない
いつもそばにいて 支え合えた日々と 温かな君の笑顔にありがとう
ラララ… 僕は忘れない ラララ… 笑顔にありがとう

眩しいくらいに夢物語 でもうまくはいかない事ばかり 悔し涙を何度も流し 昨日より明日を必死に探し そこにあった君とのつながり 僕を照らした希望の灯り また続いてく夢物語 旅は始まったばかり

もしも離れ離れの時がきて もしも未来が不安に染まっても 君と手を取り積み重ねてきた 一つの絆だけが 僕の光なんだ

眠れない夜を 笑い合った日々を 君と見た景色を 僕は忘れない
さりげない言葉に その手の温もりに 僕を照らしてくれた笑顔にありがとう

いくつもの思い出が愛しくて 立ち止まってしまいそうになる
それでも僕は歩いて行かなくちゃ 今よりももっと輝くため

きっとこの涙も 笑顔に変わってゆく いつだって僕らは そう信じていた

君と寄り添って いくつも乗り越えた 悲しみの夜を 僕は忘れない
いつもそばにいて 支え合えた日々と 温かな君の笑顔にありがとう
ラララ… 僕は忘れない ラララ… 笑顔にありがとう
ラララ… ずっと忘れない ラララ… 君へのありがとう

